



防 犯用ホイッスルを贈呈

九州労働金庫志布志支店から市内の小学校新1年生に「防犯ホイッスル」が贈られました。

4月17日、未来を担う子どもを守る活動として「こども110番の店」に取り組む同金庫から、市内の小学校新1年生306人に「防犯用ホイッスル」が寄贈されました。市内の小学校を代表して志布志小学校で贈呈式が行われ、ホイッスルを受け取った新1年生は、感謝の気持ちを伝えました。

防 犯に役立ててください！

志布志地区金融機関防犯協議会から市内の小学校新1年生に、下敷きが贈られました。

4月17日、志布志地区金融機関防犯協議会の米盛会長が教育長室を訪れ、市内の小学校新1年生306人に「こわいめにあわないためのおやくそく」がデザインされた下敷きを寄贈しました。

同協会では、子どもたちが安全な学校生活を送れるよう平成25年から防犯教材を寄贈しています。



サッカーを通して志布志をPR

第5回 SHIBUSHI カップに全国各地から過去最高の30チームが参戦し熱戦を繰り広げました！

3月25日～4月4日までの間、しおかぜ公園等で開催された同大会に、関東・関西のチームがさんふらわあを利用して参加しました。日常では経験できない船旅も参加する思い出の一つとなっています。

昼食には、志布志の食材を使ったお弁当を食べてもらおうと、大会限定のメニューが提供されました。

新 工場が完成しました！

志布志湾産のハモなどを加工する新工場の竣工式が行われました。

3月27日、有限会社丸八水産の水産加工工場の竣工式が行われ、関係者ら20名が出席しました。ハモ天井などの試食会も行われ、参加者に好評を得ていました。新工場では、志布志湾産のハモなどを惣菜や冷凍食品へ加工し、今後は県内のスーパー等で見かけることになります。



お 釈迦まつりを盛り上げよう！

東区公民館や商工会青年部を中心に、竹灯籠の製作や上町通りの飾り付けが行われました。

4月18日、志布志地区公民館でまつりを彩る竹灯籠の製作が行われ、地元小、中学校の児童、生徒をはじめ、多くのボランティアが駆けつけました。

また、商工会青年部や関係団体が、しゃんしゃん馬などまつりのパレードが行われる上町通りに提灯などを飾り付け、まつりに向けて準備を行いました。



志 布志駅開業90周年記念

同駅の開業90周年を記念して、セレモニーが行われました。

4月5日、JR志布志駅前広場で同駅の開業90周年記念セレモニーが行われました。オープニングのちりめん太鼓の演奏や、くす玉が割られると会場からは大きな拍手が沸き起こりました。

また、みやこ饅頭の販売には、なつかしい味を求めるお客さんの長い行列ができ、終始大盛況でした。

お いいお米をつくらう！

有明小学校の5年生が総合学習の時間を利用して田植えを体験しました。

4月21日、有明小学校の5年生23人が、有明小学校近くの体験用田んぼで田植えを体験しました。

この田んぼでは、地域の方に準備、指導等協力をお願いしながら、8月の稲刈りまで米作りを体験します。児童からは、「まっすぐ植えるのが難しい。足が動かなくてたいへん」との感想が聞かれました。



元 気に泳ぐ鯉のぼり！

泰野地区の皆さんが、地域を明るく盛り上げようと約60匹の鯉のぼりを揚げました。

4月11日、水土里サークルでのんそ会（本村次安会長）の皆さんが、農村景観活動の一環として、泰野の河川敷に60匹の鯉のぼり掲揚を行いました。

6年目を迎えるこの活動に、地域住民、児童、保育園児等60名が参加し、子どもたちは「みんなで揚げられてとっても嬉しい」と喜んでいました。

